

令和元年度 奈良市 八条・大安寺地区周辺まちづくり
検討業務委託（市町村とのまちづくり応援事業）
（（仮称）奈良インターチェンジ周辺整備単独街路事業（主プロ））
業務説明書

1 業務の目的

奈良市は、世界遺産に登録された東大寺や興福寺、平城宮跡など数多くの歴史・文化遺産を有し、それらを守り、育てるとともに、これらを活かしたまちづくりを展開し、日本の文化の都として、また県内における魅力の中心拠点として広域的なニーズに応え、観光都市として発展していくことが重要であると考えている。

八条・大安寺周辺地区には、奈良市を南北に縦断する高規格幹線道路である京奈和自動車道（大和北道路）の（仮称）奈良 IC のほか、市内中心部とのアクセス道路となる都市計画道路西九条佐保線、合わせて整備される J R 関西本線の高架化並びに新駅の設置が決まっている。（仮称）奈良 IC と新駅の交通結節点のポテンシャルを活かした新たな地域・広域交流拠点や滞在周遊型の観光交流空間の形成など、国際文化観光都市として魅力があり、地域住民にも優しいまちづくりを行い、定住人口並びに観光交流人口の増加につなげていくことを「奈良市 八条・大安寺周辺地区まちづくり基本構想」（以下、「基本構想」という）の目的としている。

本業務は、八条・大安寺周辺地区の一部で AI 等の最先端技術を用いたまちづくり（以下、「AI タウン」という）を検討するにあたり、開催予定の AI タウン特別検討会（以下、「検討会」という）の資料作成及び運営補助を行うものである。また、検討会の内容を踏まえた上で、まちの将来像や今後の事業の進め方についても検討を行う。

2 業務内容

2-1 業務概要

- | | |
|---------|---|
| （１）業務名 | 令和元年度 奈良市八条・大安寺地区周辺まちづくり
検討業務委託（市町村とのまちづくり応援事業）
（（仮称）奈良インターチェンジ周辺整備単独街路事業（主プロ）） |
| （２）業務番号 | 第 4 4 2 - 委 - 1 ・ 5 5 0 - 委 - 1 号 |
| （３）業務場所 | 奈良市八条四丁目他 |
| （４）履行期間 | 契約締結の翌日から、令和 2 年 3 月 2 7 日（金）まで |

2-2 業務内容

- （１）まちの将来像の検討
- ・検討会での議論を踏まえ、本地区の目指すべき将来像の整理を行う。最終のとりまとめ資料については、関係機関や住民等への説明資料として使用することをふまえ、分かりやす

く取りまとめること。また、将来像の実現に向けて課題を抽出し、必要な手続き、事業手法、検討体制等、今後の事業の進め方を検討する。

(2) スマートな都市サービス検討開始に至るプロセスについての検討

- ・検討会において、スマートな都市サービスの事例について説明するにあたり、事例を収集する。次年度以降、具体的な都市サービスを検討する際に、最先端技術等の知見が必要となるため、当該知見等を有する民間パートナーと連携して検討を進めている自治体の事例を収集し、パートナーと自治体の連携スキーム及びパートナーの選定方法等、都市サービス検討開始に至るプロセスについて検討を行う。

(3) 検討会の資料作成及び運営補助

- ・検討会資料の作成・印刷、会場設営及び議事録の作成等を行う。
- ・検討会の会場設営費（会場は近鉄奈良駅周辺とする。）、検討会資料印刷費（出席者は30名程度を想定）の運営費は受注者の負担とする。
- ・検討会委員については、発注者が選定し事前調整を行うが、委員(有識者)の謝金、旅費交通費に関しては、別紙のとおりとし、本業務の委託費に含むものとする。

	人数	所在地
委員（有識者）	4名	大阪府1名、京都府1名、東京都2名
委員（行政）	5名	奈良県5名

- ・検討会は全2回の開催を想定。
- ・検討会の日程調整は発注者が実施する。
- ・検討会には管理技術者が出席するものとする。

(4) 報告書作成

- ・検討結果を報告書に取りまとめるとともに、報告書の概要版を作成する。

3 成果品の提出

業務の成果品は、次のとおりとする。

- (1) 業務報告書（A4カラー簡易ファイル製本） : 2部
- (2) (1)の電子媒体（元ファイルとPDF形式） CD-RもしくはDVD-R : 2枚

4 打ち合わせ協議

本業務における打ち合わせは、業務計画書提出時（1回）、中間打ち合せ時（計3回）、成果

品納入時（１回）の計５回行うものとする。また、打ち合わせには管理技術者が立ち会うものとする。

本業務に関する打ち合わせ記録の整理は受注者が行い、速やかに打ち合わせ記録簿を提出するものとする。なお、業務中に発生する簡易な質疑応答等は打ち合わせ回数に含まないものとするが、簡易な質疑応答であっても、業務内容の方向性等に影響する様な質疑応答・指示等があった場合については、記録簿を作成し提出するものとする。

5 貸与資料等

（１）貸与資料

- ・八条・大安寺周辺地区 将来のまちづくり像検討業務委託（市町村とのまちづくり応援事業）
（平成３１年３月 株式会社UR リンテージ西日本支社）

（２）その他、業務実施において必要となる資料については、調査職員と協議の上、別途貸与（閲覧）するものとする。

6 業務上の注意事項

- （１）本業務の履行にあたっては、本特記仕様書によるもののほか、「土木設計等共通仕様書」（奈良県土木部 平成２２年４月）によるものとする。
- （２）特記仕様書等に明示なき事項、並びに本業務の履行に際し疑義が生じた場合は、発注者と受注者の協議の上、発注者の指示に従うものとする。
- （３）本業務の履行に必要な経費は、特記仕様書等に明記のないものであっても、原則として受注者の負担とする。
- （４）貸与された参考資料等は、業務完了後速やかに発注者に返還するものとする。
- （５）受注者は、県から提供された情報（文書、電磁的記録その他情報の形態を問わず、その複製物及び提供された情報をもとに作成された資料を含む。）及び業務上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。
- （６）成果品及び業務遂行の過程で作成された図表、資料等の著作権等、一切の知的所有権は発注者に帰属する。また、これら成果品等の第三者への提供や内容の転載については、発注者の承諾を必要とする。
- （７）委託契約完了後においても、成果品に誤りや不備があった場合は、受注者の責任において速やかに修正するものとする。

以上

別紙

検討会 一回あたり

- 謝金 43,600円 ※委員(有識者)4名分の合計金額
- 旅費交通費 63,540円 ※委員(有識者)4名分の往復旅費合計金額